

がん検診のあり方に関する検討会における今後の論点

① 乳がん検診における高濃度乳房に関する対応について

- 乳がん検診の受診者が、乳がん検診や乳房の構成等について正しく理解できるよう、引き続き、研究を続ける。
- 乳房の構成を受診者に通知する際に留意すべき事項を整理し、高濃度乳房への対応のポイントに関する周知を図る。

② 市区町村が実施するがん検診の対象者の見直しについて

がん検診の利益・不利益を考慮した上で、がん検診の対象年齢等を見直し、がん検診の対象者を明確化する。

③ がん検診の受診率及び精度管理の向上について

第3期がん対策推進基本計画の目標値(がん検診受診率50%、精密検査受診率90%)達成に向けた取組みを推進する。